第2次消費生活基本計画の枠組み（素案）

次期長野県総合5か年計画

長野県版エシカル消費

価格や品質だけでなく、商品が誰によってどう作られたかにも目を向け、「地域」「社会」「人」「環境」「健康」などに配慮した消費行動を行うこと

SDGs

- 食と農業農村振興計画（地消地産の取組み）
- 環境基本計画（レジ袋・食品ロス削減）
- 教育振興基本計画（学校における消費者教育の推進）
- 高齢者プラン（見守りネットワーク構築）
- 自殺対策推進計画（多重債務者対策の強化）
- ACEプロジェクト（健康に配慮した商品の購入）
- 障がい者プラン二〇一二（障がい者支援関連商品の購入）
- 森林づくり指針（県産材製品の利用・購入）
- （仮）食品製造業振興ビジョン（食品の消費喚起）
- （仮）自転車条例（自転車賠償責任保険への加入）

現計画

安全・安心な消費生活

消費者の生命・身体・利益を擁護
消費者の自立支援

○施策の展開

- 県民の安心・安全
- 商品・サービスの適切な選択機会の確保
- 消費者教育の充実
- 県民意見の反映
- 相談窓口の強化

○最重点目標

特殊詐欺被害認知件数【90件】

○重点目標

高齢者見守りネットワーク構築【全市町村】
市町村消費生活センター人口カバー率【100%】
消費生活サポーター登録者【300人】
出前講座・セミナーの開催【200回】

第2次消費生活基本計画